

第67回栃木県都市町対抗駅伝競走大会 実施要項 (案)

《夢ふる とちぎ路駅伝》

期 日 2026 年 1 月 25 日 (日) 往路スタート 10 時 復路スタート 12 時 30 分 ※雨天決行

コ ー ス カンセキスタジアムとちぎ(栃木県総合運動公園内)～
ニッコークリエートスポーツフィールドとちぎ(栃木市総合運動公園内) 往復
※詳細は下記のコース表を参照

主 催 (一財) 栃木陸上競技協会、宇都宮市、栃木市、壬生町、参加都市町各市町教育委員会、
参加都市町体育協会・スポーツ協会 下野新聞社、とちぎテレビ、栃木放送 案

後 援 栃木県、栃木県教育委員会、(公財) 栃木県スポーツ協会、栃木県高等学校体育連盟、
栃木県中学校体育連盟、NHK宇都宮放送局、エフエム栃木 案

競技方法 1. コース/カンセキスタジアムとちぎ～ニッコークリエートスポーツフィールドとちぎ往復
2. 総距離/66.0km (往路 33.0 km/復路 33.0 km)
3. 区 間/全 10 区間 (往路 5 区間、復路 5 区間)
4. 繰り上げスタート/トップと下位チームの差が 10 分ついた場合は繰り上げスタートを実施する。(全区間)

<コース>

往 路	コース (距離)	復 路
第 1 区 男子 (高校・一般)	カンセキスタジアムとちぎ ～ とちぎわんぱく公園 ＜往路 10.1km 復路 10.1km＞	第 10 区 男子 (高校・一般)
第 2 区 男子 (中学生)	とちぎわんぱく公園 ～ 壬生町役場 ＜往路 3.6km 復路 3.6km＞	第 9 区 男子 (中学生)
第 3 区 女子 (中学生以上)	壬生町役場 ～ 壬生西高野歩道橋南 ＜往路 3.3km 復路 3.3km＞	第 8 区 女子 (中学生以上)
第 4 区 男子 (高校・一般)	壬生西高野歩道橋南 ～ 都賀中学校 ＜往路 9.7km 復路 9.7km＞	第 7 区 男子 (高校・一般)
第 5 区 男子 (高校・一般)	都賀中学校 ～ ニッコークリエートスポーツフィールドとちぎ ＜往路 6.3km 復路 6.3km＞	第 6 区 男子 (高校・一般)

参加資格 競技者は 2025 年度(一財) 栃木陸上競技協会に登録してある者。ただし、中学生は除く。

(予 定) 競技者は原則、居住地の都市町からの出場を最優先とする。

- (1) 中学生は各都市町居住者であること。※中学生は在籍中学校の都市町から出場することができる。
- (2) 高校生は各都市町居住者であること。県外から県内の高校に通学している選手は、在籍している高校の所在地の都市町から出場することができる。
- (3) 一般・大学生について、県内在住者は居住地から、県内出身の県外居住者は出身都市町から出場する。県外出身の県外居住者は県内勤務地及び県内大学所在地から出場することができる。県外から県内の高校・大学に在籍していた選手は、在籍していた高校・大学の所在地の都市町から出場することができる。
- (4) 都市町単独チームのこと。
- (5) 各都市町は何チームでも参加できる。
- (6) 栃木陸上競技協会以外の登録選手については、以下のいずれかにあてはまること。
ただし、出場については 1 チームにつき 1 名限りとする。(他県登録選手で出場できるのは一般・大学生に限る)
 - ① 栃木県内に現住所があること。
 - ② 栃木県内の学校・企業等に在籍していたことがあること。

- 競技規定
1. 郡市町対抗とする。
 2. 各郡市町出場競技者は 10 名、補欠は 8 名以内、監督 1 名、マネージャー 1 名とする。ただし、申込以外の補欠は認めない。
 3. 競技者 1 人が出場しえる回数は 1 回とする。
 4. 第 2 区と第 9 区は男子中学生とし、第 3 区と第 8 区は女子(中学生以上)とする。
 5. 10 区間のうち高校生男子 2 名、中学生男子 2 名、中学生以上女子 2 名を必ず配置し、他は高校生男子、一般男子(大学生を含む)のいずれでもよい。
 6. 2 チーム以上出場しているチームの補欠については共通の補欠とし、チーム間で起用することができる。
 7. 参加申し込み(メンバー、オーダー提出)後のオーダー変更提出は、大会前日 1 月 24 日午後 1 時を期限とする。大会当日のオーダー変更は原則認めない。
 8. 各中継所のコール(点呼)は、第 1 コールを通過予定時刻の 20 分前、最終コールを通過予定時刻の 10 分前とする。
 9. 1 区間の途中で走者を交代させることはできない。
 10. 走者が途中で競技を続行することができない状態になったとき、審判長の指示により競技を中止させる場合がある。競技を中止させられた場合は、当該チームのその区間の競技を無効とする。
ただし、そのチームは審判長の指示に従い次区間走者から再び競技を続行することができる。この場合、そのチーム全体の記録、成績は認められないが、各区間の記録は認められる。なお、大会当日、チーム編成ができない場合はオープン参加とする。ただし、各区間の記録は認められる。
 11. 競技者は必ず胸と背部に主催者が用意した郡市町名と番号が記入された「アスリートビブス」をつける。
 12. 走者はいかなる場合といえども大会役員により競技中止を命ぜられた時は、直ちにその指示に従わなければならない。
 13. 走者は車道の左側を走らなければならない。2 車線の道路は原則、第 1 通行帯を走ること。なお、交差点においては中心より右に出てはならない。(係員がいる場合には、その指示に従うこと)
 14. 各チームの監督はレース監察のため、カンセキスタジアムとちぎ内会議室でとちぎテレビによる中継で観戦する。
(監督は大会本部で用意するチーム名入りの腕章をつけること)
 15. 各チームの車両は一切レースの中に入ってはいけない。
 16. その他は 2025 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに駅伝競走規準による。
 17. 参加競技者には大会主催者にて保険をかける。
 18. 当日の大会開催有無についての広報は、下野新聞社ホームページ「下野新聞デジタル」(午前 6 時)、栃木放送(午前 6 時 03 分頃)にて放送する。

参 加 料 参加料は 1 チーム 30,000 円とする。

表 彰	◇団体	・優勝	優勝旗
		・優勝～3 位	賞状、賞品
		・4～8 位	賞状
		・往路優勝	賞状
		・復路優勝	賞状
	◇個人	・優勝～3 位	各人に賞品
		・区間賞	賞状、賞品
		・最優秀選手賞(1 名)	賞状、賞品
		・優秀選手賞(2 名)	賞状、賞品
		・優秀監督賞(1 名)	賞状、賞品
		・功労賞	選手＝10 回以降 5 回ごとの出場者 賞状、賞品 監督＝10 回ごとの出場者 賞状、賞品